平成30年6月22日 草津市都市再生本部会議 協議記録

開催日時 平成30年6月22日(金) 午前9時40分から午前10時10分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、副市長、教育長、政策監、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所・行政経

営担当)、危機管理監、総務部長(兼法令遵守監)、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健康福祉政策担当)、子ども家庭部長、都市計画部長、都市計画部理事(都市再生担当)、技監、建設部長、上下水道部長、教育部長、教育部理事

(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長

欠席者なし

議事概要 下記のとおり

1. 開会

2. 協議

(1)(仮称)草津市立プール整備基本計画の骨子案について

・協議案件のため内容は非公表

3. 重要報告

(1)(仮称)市民総合交流センター整備事業について

【主な質疑・意見】

- ・6月議会で、市民参加について踏み込んだ質問があった。質問した議員へ資料3の方向で進めることの 説明はしているのか。
 - →各議員に対する実施手法の説明についても、各セクションで検討し、必要に応じて説明と考えている。 都市再生課としては、基本設計の段階で意見を聴くことは、通常実施しないと認識しているが、各セクションにおいて、運営等に関する市民参加を検討し、対応されたい。
- ・広く市民の方に意見を聴くことは、基本計画等の段階で市民参加条例に基づくパブコメ等、既に実施してきている。しかしながら、今回意見をいただいたので、関係者へのヒアリングやアンケートで対応する、ということを議員へ伝えておくべき。
 - →入居関係課と協議して、伝え方も考えたい。
- ・市民参加については、議員からも、例えばプロムナードにどんな家具を置くか等の点で、といったヒントも言っており、使い方の観点を市民参加の方法で聴いていくということは、議員も理解されていると認識している。これで間違っていないかということは、議員に確認しておくべき。
 - →今後、特にまちづくり協働課においては、施設全体の関係でプロムナードの使い方の話も出てくる。 各セクションとしっかり詰めて、説明をしていく。
- ・鉄骨資材が原因で工程変更とのことだが、先日大阪で震災があった。震災で対応が必要となるのは家屋なので、鉄骨に影響はないと思うが、メーカーにも確認した方が良いと思う。現時点で情報は持っているか。
- →今は無い。引き続き情報提供は求めていきたい。